

Accommodation and share mate

を探すポイントを知りましょう！！

Accommodation や、share mate はインターネットで探せます。または、大学周辺にはシェアの張り紙が沢山有るので、そこで探してみるのも面白いかもしれません。シドニー大学、ニューサウスウェールズ大学、シドニー工科大学、その大学周辺にはその大学に通う学生さんがシェアメートを探す張り紙があるので学生さんとシェアした人にお薦めです。大学の中に入って行って掲示板を見てみるのもいいですよ。その学生さんがシェアメート募集の張り紙を出していることがあります。中古の家具などの張り紙も一緒に探せたら一石二鳥ですね。

Keywords

家探しを始める前に、まず家を探すのに必要な Keyword を知っておきましょう。

● Property type（家のタイプ）

House	一軒家
Townhouse	タウンハウス
Unit	アパート
Security apartment	セキュリティーアパートメント

- House は一軒家で、中庭がある家もあります。Sydney のシティーでは見かけられませんが、田舎のほうに行くと安く住めるところもありますが安全性を考えるとタウンハウスやアパートより低いでしょう。
- タウンハウスは日本にも最近は増えてきていると思いますが、同じタイプの建物が 3～4 軒並んでいるタイプです。これもシドニーのシティーのほうでは見かけられないと思いますが、すこし田舎のほうに行くと多く見かけられます。一軒屋に比べるとすぐ隣に家がある分安心かもしれませんが、Main entrance が同じなのでご近所さんとも仲良くなれるかもしれませんね。多くのタウンハウスは 2 階建てです。
- Unit は日本で言うアパートです。2～3 ベッドルームというのが多いでしょう。
- Security apartment はアパートの入り口やエレベーターにロックがかかっていて、その住民しか入れないようになっているアパートです。シドニーでよく見かけるタイプのアパートです。

- **Rent and Share**

Online で家を探す際、Buy、Share、Rent という選択肢があります。Buy（買う）ことはそうそうないでしょう。学生さん、またはワーキングホリデーで来られているみなさんは Share か Rent のどちらかを探すようになると思います。

- **Rent**

Rent は house, townhouse または unit をまるまる借りるという方法です。たとえば3ベッドルーム家の場合、3つの部屋全部借りることになります。この場合、もしもその家に2人しか住んでいなくて、一部屋空の状態であったとしても、3部屋分の家賃を払わなくてははいけません。部屋を Rent するとき気をつけなくてはいけないのが一緒に住むシェアメートが急に出て行かないかということです。Rent で部屋を借りるときはするときは、始めにシェアメートと出て行くときは次に入る人を探してから去る！！ということを決めておくことをお勧めします。

- **Share**

Share とはその House, Townhouse または unit の中の1つの部屋だけを借りるという方法です。先に他の部屋に誰か住んでいる場合もありますし、他の部屋は空っぽという場合もあるでしょう。この方法だとシェアメートが急に出て行くことになっても金銭面的な影響はあまりありません。

- **Share のタイプ**

Share にも色々なタイプがあります。たとえば 2 ベッドルームを 2 人でシェアするというタイプ(一人一部屋)や、1 つの部屋を 2 人、3 人でシェアするタイプもあります。リビングルームをシェアするタイプもあります。シドニーのシティーではリビングに 2ー3 人住んでいるといったところも多いです。インターネットで検索するとき、Price だけで判断しては危険です。何人でシェアするのかというのも書かれているので確かめましょう。

- **Price range**

Price range は家賃の額のことです。日本では家賃は月単位ですが、オーストラリアは週単位になっています。インターネットで家を探すと、min、max または、from、to

と書かれているのを目にしたいと思います。Min/ fromのところには、自分が住めるだろうという最低ラインの家賃を記入します。住む場所によりますが、安いところでは週\$90~というところもあるようです。Max/ to には出せる範囲の最高額を入れます。

ここで注意しなくてはならないのは、Rent と share では家賃の表示の仕方が違うということです。Rent で探すと、その家全体の家賃が表示されます。たとえば\$360の3ベッドルームの unit に3人で住む場合、 $360 \div 3$ が一人分の1週間の家賃となります。Share で探すと、その空いている部屋一部屋分の家賃が表示されます。\$360と表示されていた場合、その部屋の1週間の家賃は\$360ということになります。シドニーで探すとこのくらいの値段の部屋もあるので気をつけましょう。

- **Region (地域)**

Region は住む地域のことです。どのあたりに住みたいのかわかっておくと探しやすいです。

- **Contract (契約)**

日本と同じように部屋を借りるときは契約を交わさなければなりません。Real estate (不動産)からRentで部屋をかりる場合はきちんとした契約を強いられます。部屋をrentする場合、その家に住む人全員がcontractにサインをしなければなりません。契約内容は日本と大して変わりませんが、まず住む期間を決めなくてはなりません。たいてい6ヶ月、12ヶ月のどちらかを選ぶようになります。追い出されない限り契約を伸ばすことはできますが、途中で解約するのは難しいので、期間が定まってない場合や、シェアメートがいつ出て行くかわからない場合は、なるべく短い期間を選んだほうが妥当でしょう。

- **Bond**

Bond とは日本で言う敷金、礼金と同じ様なものです。契約をする際に2週間~4週間分のRentを前払いで払うことになります。これは最終的に契約期間が終わって家から出るとき、家にひどい傷やよごれがあれば全額返ってきますが、全額返ってくるというのはまずないでしょう。何かといって引かれてしまうのが現状です。。

Bondで気をつけなくてはいけないのは、途中でシェアメートが家を出て行ってしまうとなったとき、契約をした人全員で、契約書を書き換えるために不動産屋にサインをしに行かなくてははいけません。これは契約期間が終わって出て行くときに、契約した全員のサインがないとお金が返ってこないからです。

たとえば最初に契約をしたときAさん、Bさん、Cさんがサインをしたとして、Bさんが急に国に帰らなくてはならなくなってしまうしました。Bさんは自分が出て行くので代わりにDさんをその部屋に住ませることにしました。これからはDさんがBさんの分の家賃を払ってくれるので、金銭面的には何の変化もありますが、最後出て行く際はAさん、Bさん、Cさん全員のサインがなくては bond のお金は返ってきません。Bさんが国に帰ってしまっても連絡が取れなくなってしまうたらもうアウトです。この場合はBさんが家を出る際にBさんは contract (契約書)の中から消えてもらわなくてははいけません。そのためのサインです。

- Full furnished / unfurnished

Full furnished とは、家具完全完備という意味です。短い滞在や、まだ一定の場所にとどまるかわからない場合は Full furnished をお勧めします。Unfurnished というのは家具完備なしということですが、ほとんどは記されていません。何も家具について触れてないときはたいてい Unfurnished です。不動産屋から rent で家を借りる場合、家具はきちんとした綺麗なものが取り付けられていると思いますが、Share の場合はそれぞれです。長期の滞在が決まっているときは、中古で家具を買って要らなくなったときは学校の掲示板や、インターネットにのせて売ってしまうこともできます。

それではオーストラリアの我が家を探しましょう！！

大学の周りなどでいい物件の張り紙を見つけたらすぐに電話してアポイントメントをとりましょう。海外留学の第一歩です！！紙に書いて読むというようになってもいいので電話してみましょう。どうしてもできなければ私が変わりにします！！留学は長い人生の中のほんの何年かしかありません。いろいろな人と出会えるようにどんどん行動していくことをお勧めします！

インターネットで探すときのサイトを紹介しますね。

- www.gumtree.com.au
- www.flatmates.com.au
- www.domain.com.au

どれも生徒さんから紹介されたサイトです。みなさんいろいろなサイトで我が家を探しているんですね。みなさんもこのサイトを利用して探してみるといいと思います。わからないことがあれば御気楽にICNスタッフに聞いてくださいね。

手順

1. Registration（登録）

まずはその Website に登録します。氏名、E-mail address、家のアドレス、電話番号など聞かれます。登録する際にユーザー名とパスワードを作ります。それを忘れないようにしましょう。Registration をするときは必ず agreement（同意書）に目を通しましょう。

2. Find place/ Share mates

Registration が済んだら実際に家を探しましょう！

前頁の Key ワードを参考にして探してみましょう。

Price などのほかにどんな人と住みたいか（ゲイ、レズビアン、ストレート）などの選択もあるサイトもあります。オーストラリアはゲイやレズビアンの人達がかかりオープンなので、そういう人たちはちょっと苦手という方は straight または heterosexual を選択しましょう。

3. Contact（連絡/アポイントメント）

いい物件が見つかったら連絡してみましょう。メールでの連絡が多いと思います。メールアドレスが載っているのですぐにでも連絡を取ってみましょう。

サイトは毎日更新されるので常にチェックしてみてください！